

スタートガイド 1

設置編

このマニュアルでパソコンの
設置を行います。

FMV-DESKPOWER
EK/D50, EK/D50N

0903-1



T4988618632973

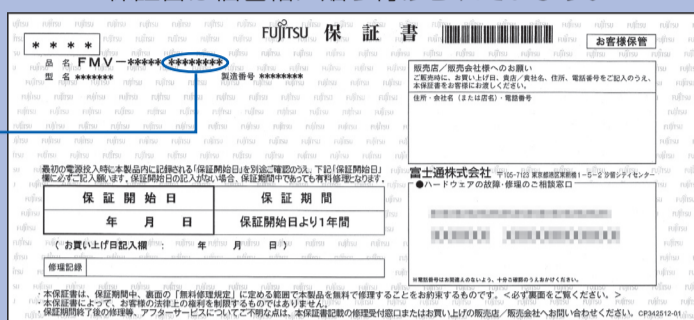
Copyright FUJITSU LIMITED 2009

1 添付品がすべて揃っているか確認してください

保証書で機種名(品名)を確認してください

保証書は梱包箱に貼り付けられています。

機種名(品名)を記入してください。



■イラストについて

このマニュアルに記載されているイラストは一例です。お使いの機種によって、イラストが若干異なることがあります。また、このマニュアルに記載されているイラストは説明の都合上、本来接続されているケーブル類を省略していることがあります。

重要

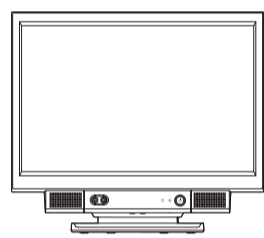
添付品は、お客様ご自身で大切に保管してください。
添付品を紛失された場合は、ご提供できないものもありませんので、ご了承ください。

機種によって添付品の内容は異なります。添付品を確認したらチェックを付けてください。

全機種共通の添付品

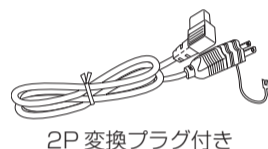
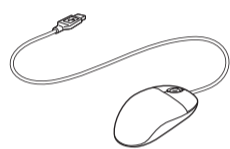
※キーボードケーブル、マウスケーブル、電源ケーブルなどを束ねているバンド(針金)は、必ず取り外してからお使いください。

- パソコン本体 PS/2 キーボード 横スクロール機能付
ユーザーズビ
USB マウス(光学式) パソコン本体用電源ケーブル 保証書



箱入り

キーボードは、このパソコン専用です。誤動作や故障の原因となる場合がありますので、他の機種のパソコンに接続してご使用にならないでください。



2P 変換プラグ付き



梱包箱に貼付

□ マニュアル・ディスクセット

マニュアル・ディスクセットの中身を確認してください。

■ スタートガイド1 設置編

※このマニュアルです。

- スタートガイド2 セットアップ編
 FMV取扱ガイド
 トラブル解決ガイド
 サポート&サービスのご案内
 安心してお使いいただくために

ディスク類

- アプリケーションディスク&ユーティリティディスク

機種により異なる添付品

お使いの機種名をご確認ください。

● EK/D50 の場合

- 次の機種で「Office Personal 2007」を選択した場合
EK/D50N

□ Microsoft® Office Personal 2007 のパッケージ

※あらかじめインストールされています。パソコンをご購入時の状態に戻す(リカバリ)際に使います。

● 次の機種で「Office Personal 2007 with PowerPoint 2007」を選択した場合 EK/D50N

□ Microsoft® Office Personal 2007 のパッケージ

※あらかじめインストールされています。パソコンをご購入時の状態に戻す(リカバリ)際に使います。

□ Microsoft® Office PowerPoint® 2007 のパッケージ

※あらかじめインストールされています。パソコンをご購入時の状態に戻す(リカバリ)際に使います。
初めて起動した場合には、「PowerPoint 2007」のパッケージに同梱されているプロダクトキーの入力が必要になります。プロダクトキーは、半角英数字で入力してください。

重要

添付のディスク類は、このパソコンをお使いになるうえで重要なものですので大切に保管してください。

※この他に注意書きの紙、カタログ、パンフレットなどが入っている場合がありますので、ご覧ください。

? 添付品の紛失または不足の場合は…

ご購入後1ヶ月以内に下記窓口にお問い合わせください

「故障や修理に関する受付窓口」内「富士通パソコン診断センター」

24時間365日受付
通話料無料

0120-926-220

携帯電話、PHS、
海外からはこちら

045-514-2260
(通話料金お客様負担)

受付時間：9：00～17：00

音声ガイダンスに従って、窓口番号 **1** を選択してください。

☆添付品をご提供できないものもございますので、あらかじめご了承ください。

☆添付品を紛失した場合は有料での提供になります。また、添付品が不足していた場合でも、ご購入後1ヶ月をすぎると有料での提供になる場合があります。

☆富士通のメーカーサポート・サービスの詳細につきましては、同梱の冊子マニュアル「サポート&サービスのご案内」をご覧ください。

音声ガイダンスで「番号が確認できません」というメッセージが流れたら

- プッシュボタン式の電話機で、電話回線の契約が「ダイヤル回線」の場合
→電話がつながった後に、トーン切替ボタン(一般的に*ボタン)を押してください。
- ダイヤル式の電話機(一般的な黒電話機)の場合
→電話がつながった後、窓口選択ができませんので、ダイヤルせずにそのままお待ちください。

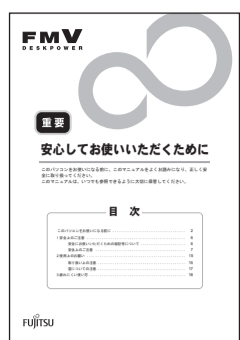
注1：電話番号はお間違いのないように、十分ご確認のうえおかけください。

注2：システムメンテナンスのため、サポートを休止させていただく場合があります。

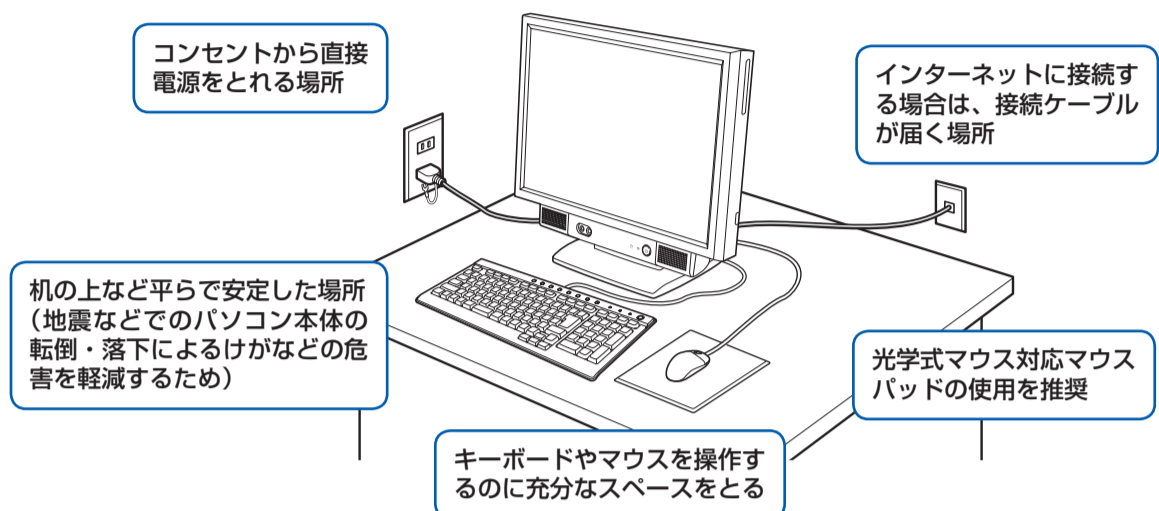
注3：音声ガイダンスの内容・操作方法・受付時間は、予告なく変更させていただく場合があります。

2 使用および設置場所を確認してください

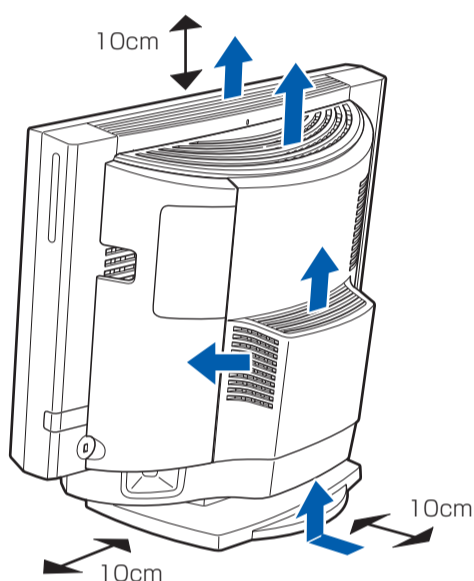
パソコンをお使いになる前に、
☑『安心してお使いいただくために』をお読みください。



パソコンは次のような場所でお使いください



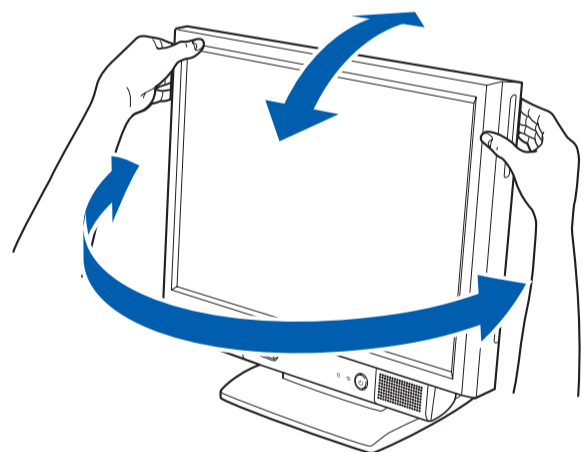
パソコンから排気した熱がこもらないような場所に設置してください。



- ・パソコン本体の通風孔はふさがらないでください。
- ・パソコン本体上部や背面と壁などとの間は、10cm以上のすき間をあけてください。
- ・通風孔の空気の流れは、左図の➡をご覧ください。

パソコン本体の向きと角度の調節

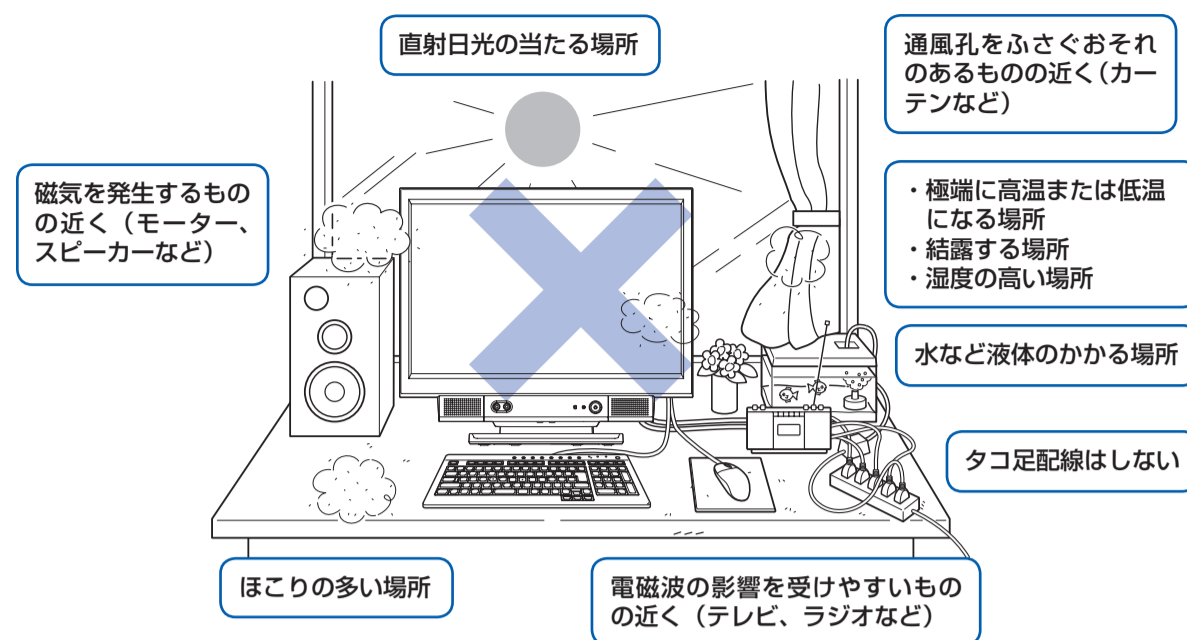
パソコン本体の向きと角度を調節できます。パソコン本体の上部を左右両方とも持ち、矢印の向きに動かして調節してください。



調節の際は、台座(チルト部)やスライダーに指などをはさんだりしないようご注意ください。また、キーボードとマウスのケーブルが噛み込まれないように、離して設置してください。

パソコンは次のような場所ではお使いにならないでください

パソコンを次のような場所でお使いになると、誤動作、故障、劣化、受信障害の原因となります。



- ・台所などの油を使用する場所の近く
- ・空気が流れが悪く熱のこもりやすい場所(棚、ドア付AVラックなど)
- ・パソコンの前後左右および上部に十分なスペースをとれない場所

パソコン本体についての注意

- ・本製品の近くで携帯電話やPHS【ピーエイチエス】などを使用すると、画面が乱れたり、異音が発生したりする場合がありますので、遠ざけてお使いください。
- ・本製品をご使用中に、パソコン本体内部の熱を外に逃がすためのファンの音や、ハードディスクドライブがデータを書き込む音、CDやDVDが回転する音などが聞こえる場合がありますが、これらは故障ではありません。
- ・本製品をご使用中に、パソコン本体が熱をもつため熱く感じられることがありますが、これらは故障ではありません。
- ・落雷の可能性がある場合は、パソコンの電源を切るだけでなく、すべてのケーブル類を抜いておいてください。
- ・雷が鳴り出したら、落雷の可能性がなくなるまでパソコン本体やケーブル類、およびそれらにつながる機器に触れないでください。

このパソコンを設置するときの注意

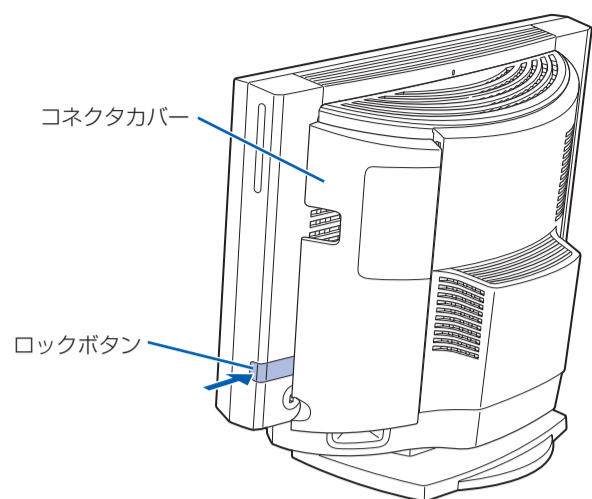
このパソコンを設置するときは、パソコンと設置面の間に、指などをはさまないように注意してください。

ここまで確認が終わったら、接続を始めましょう。

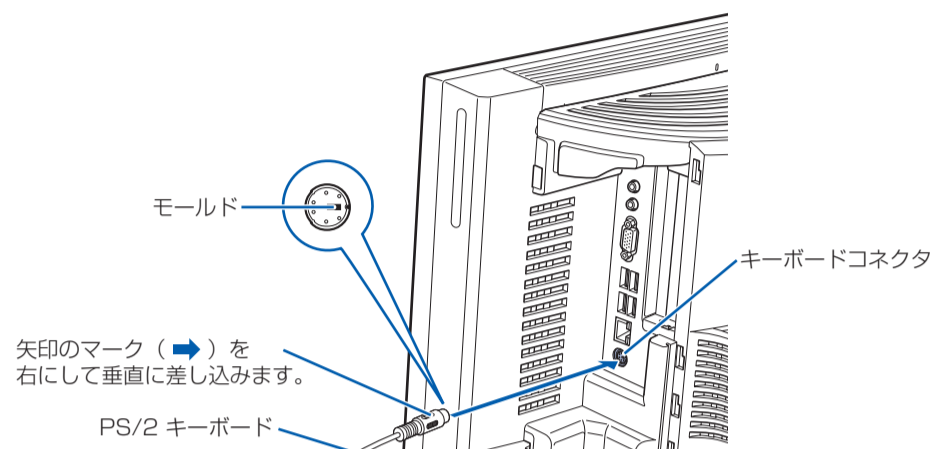
3 キーボード/マウスを接続する

1 パソコン本体右側面のコネクタカバーを取り外します。

コネクタカバーを押さえながらロックボタンを押します。

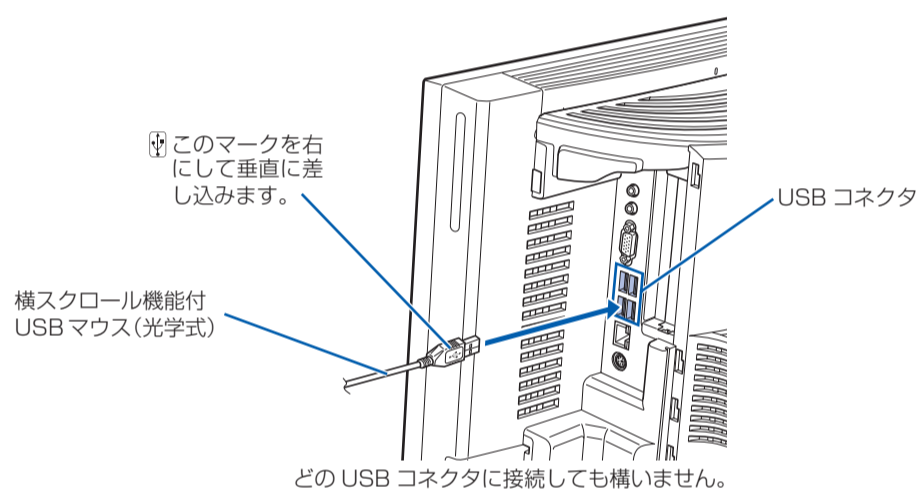


2 PS/2 キーボードを、パソコン本体右側面のキーボードコネクタに接続します。



注：コネクタの向きを確認してください。無理に差し込むと、ピンが破損するおそれがあります。PS/2 キーボードを接続したり取り外したりするときは、必ずパソコン本体用電源ケーブルが接続されていない状態で行ってください。

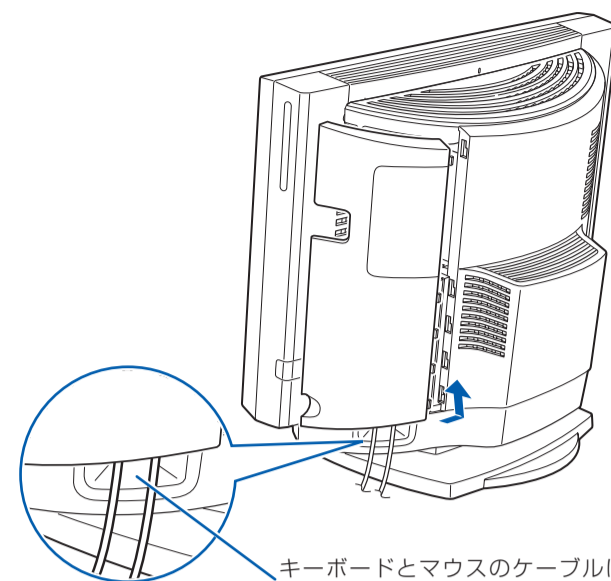
3 横スクロール機能付 USB [ユーエスピー] マウス (光学式) を、パソコン本体右側面の USB コネクタに接続します。



どの USB コネクタに接続しても構いません。

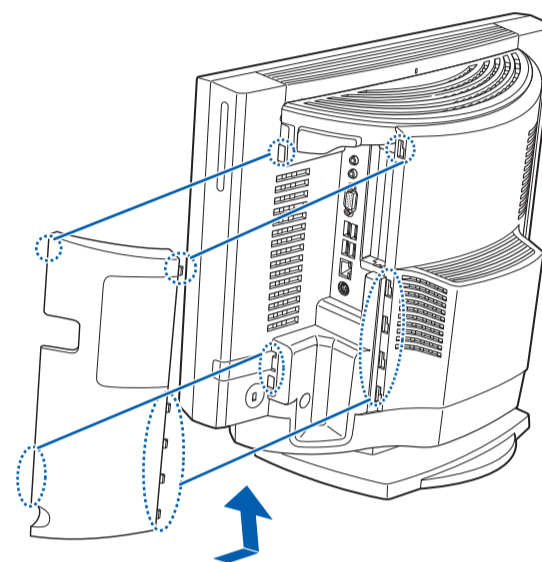
4 コネクタカバーをパソコン本体に取り付けます。

コネクタカバーのツメ (8ヶ所) を、パソコン本体のツメ穴 (8ヶ所) に合わせて取り付け、上にスライドします。



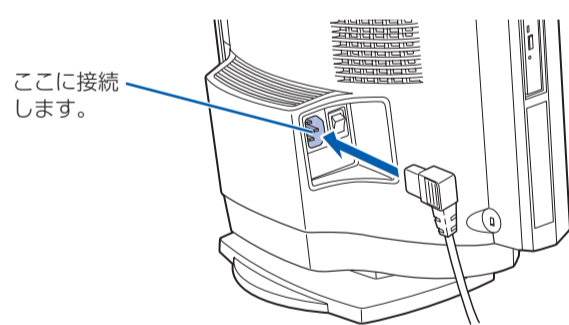
キーボードとマウスのケーブルは、ここから出してください。

コネクタカバーを取り付けるときは、コネクタカバーのすべてのツメがパソコン本体のツメ穴に入っていることを確認してください。次の図の丸で囲んだ部分がツメとツメ穴です。

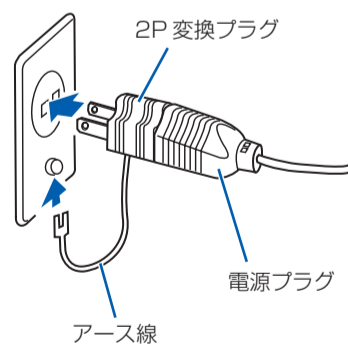


4 電源ケーブルを接続する

1 パソコン本体用電源ケーブルのプラグを、パソコン本体左側面に接続します。



2 電源プラグをコンセントに差し込みます。



電源プラグとコンセント形状の表記について

このパソコンに添付されている電源ケーブルの電源プラグは「平行 2 極接地極付プラグ」に「平行 2 極接地用口出線付変換プラグ (2P 変換プラグ)」が接続されています。マニュアルでは「電源プラグ」と表記しています。接続先のコンセントには「平行 2 極接地用口出線付プラグ (125V15A) 用コンセント」をご利用ください。通常は、ご家庭のコンセントをご利用になれます。マニュアルでは「コンセント」と表記しています。なお、「平行 2 極接地極付プラグ (125V15A) 用コンセント」をご利用の場合は、「平行 2 極接地用口出線付変換プラグ (2P 変換プラグ)」を取り外してください。※「接地用口出線」とはアース線、「接地極」とはアースネジのことです。

Windows のセットアップ前には周辺機器を接続しないでください

別売の周辺機器 (LAN [ラン] ケーブル、USB [ユーエスピー] メモリ、プリンタなど) は Windows のセットアップが終わってから接続してください。

5 初めて電源を入れる

パソコンをお使いになる前に
☐『スタートガイド2 セットアップ編』
をご用意ください。

電源を入れた後は、☐『スタートガイド2 セットアップ編』
の手順に進みます。



時間に余裕をもって作業してください
パソコンをえるようにするためには、
☐『スタートガイド2 セットアップ編』
の作業をすべて終わらせる必要がありま
す。この作業には、半日以上時間をと
り、じっくりと作業することをお勧めし
ます。

接続を確認する

◎ ケーブルはグラグラしていませんか？

奥までしっかりと差し込まれているか、もう一度確かめください。

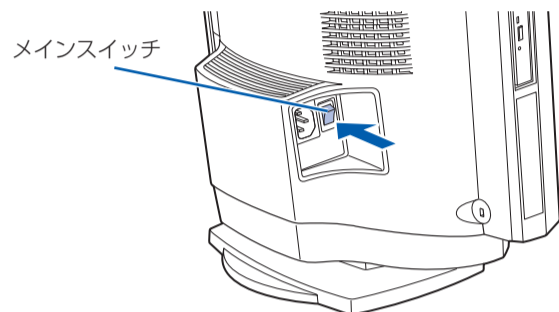
接続例については、☐『FMV取扱ガイド』の「パソコンの取り扱い」にある「電源を入れる/切る」
をご覧ください。

電源を入れる

電源を入れてから、「Windows のセットアップ」画面
が表示されるまで、10～20分程度かかります。
この間、絶対に電源を切らないでください。

1 パソコン本体左側面のメインスイッチを
「I」側に切り替えます。

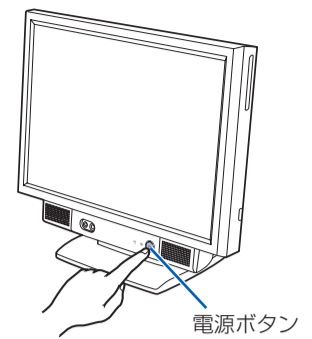
一度「I」側に切り替えたら、このパソコンを
起動するたびに切り替える必要はありません。



メインスイッチを切り替えると

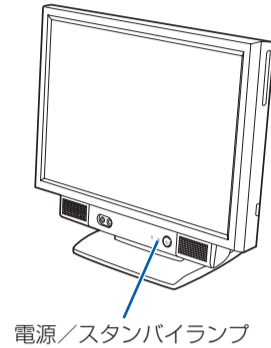
電源ケーブルをコンセントに接続し、メインスイッチを「I」側に切り替えると、数秒間電源/スタンバイランプが点
灯して電源が入ったような状態になりますが、故障ではありません。このときに電源ケーブルを抜いたり、メインス
イッチを「O」側に切り替えると、故障の原因となります。

2 パソコン本体の電源ボタンを押します。



3 電源/スタンバイランプ (L) が緑色に
点灯していることを確認します。

電源が入ると、画面に文字などが表示されま
す。



4 ☐『スタートガイド2 セットアップ編』をご用意ください。

この後、「Windows のセットアップ」を行います。

5 そのまましばらくお待ちください。

電源を入れると、次のような画面が表示されます。
この間、一時的に画面が真っ暗な状態が続い
たり (1～3分程度)、画面に変化がなかつた
りすることがありますが、故障ではありません。
絶対に電源を切らないでください。途中
で電源を切ると、**Windows が使えなくなる
場合があります。**



「Windows のセットアップ」画面が表示され
るまで、電源を切らずにそのままお待ちくだ
さい。

➡ この後『スタートガイド2 セットアップ編』をご覧ください、「Windows のセットアップ」を行ってください。